

一般質問

(4～7面中段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は23人42件の一般質問がありました。(欄はその他の質問)

※会派名は一部略して掲載しています。

市政会：府中市議会市政会 フォーラム：府中市議会市民フォーラム(立憲民主党・都民ファーストの会・無所属) 日本共産党：日本共産党府中市議会 維新：日本維新の会 ネット：生活者ネット ワーク れいわ：れいわ野口なかおと仲間たち

二次元コードから各議員の一般質問の録画映像をご覧ください。



大室はじめ
(市政会)

デジタル地域通貨
本市における名称と
開始時期は
ふちゅペイの名称で
令和7年夏ごろの
開始を検討している



議員 市は令和7年度、デジタル地域通貨を導入することであるが、その経緯やメリット・デメリットは。

市長 デジタル地域通貨は地域経済活性化に寄与するツールであり、商店街におけるキャッシュレス決済の市民ニーズを調査で確認できたことなどから、むさし府中商工会議所と導入の協議を進めてきた。

生活環境部長 メリットには、地域内消費の

促進等が挙げられる。デメリットは、新しい技術への利用者の慣れが必要なことであり、コールセンターの設置等で円滑な運用を図る。議員 デジタル地域通貨の名称や実施概要は。生活環境部長 「ふちゅペイ」の名称で7年夏ごろに開始する方向で調整している。なお、開始時の利用促進に向け、決済額の30%をポイント付与するための予算を計上している。

▼改築が予定されている
府中第五小学校



▲道路と線路が斜めに交差する
東府中2号踏切



秋山としゆき
(市政会)

鉄道立体化と東府中駅周辺のまちづくりに必要なことは地元住民の機運の高まり等が必要と考える



議員 京王線東府中駅の踏切周辺では、過去数件の死亡事故が発生しており、他にも危険な場面を目にすることがある。そこで、府中駅以東の鉄道立体化についての考えと、現在の取組を聞きたい。

市長 当該区間の踏切対策としては、鉄道立体化が抜本的な解決策と認識している。将来の事業化を見据え、側道整備のための用地買収を行っており、引き



佐藤 新悟
(市政会)

府中市計画道路3・4・3号未整備区間の今後の予定は現況測量等の後用地折衝を開始すると聞いている



議員 府中市計画道路3・4・3号柏江国立線(府中街道)かえで通り)事業の、事業概要及び測量説明会に至るまでの経緯は。

都市整備部長 本路線の未整備区間は、平成28年3月に都と関係区市町により策定された「東京における都市計画道路の整備方針(第4次事業化計画)」で、今後10年間の優先整備路線と位置付けられており、令和5年2月



松村 祐樹
(市政会)

改築校の学童クラブ
空き教室活用で面積抑制する考えは
効率的な一方
実際の運営や施設管理に課題がある



議員 西府駅南側には公共施設が集積し、このうち府中第五小学校は他の施設に先行して改築されると聞く。そのような中、市の公共施設マネジメントモデル事業の一つ「地域対応施設の機能連携と複合化」を当該地域で進める場合の考え方は。

総務管理部長 学校のほか文化センターや学童クラブ等があり、合築による複合化や一部機能集約等の取組が考



ゆうきりょう
(自由クラブ)

保護者等への不登校相談支援に国の事業を活用する考えは国が予定している事業に適合するか等を確認していく



議員 不登校児童・生徒の保護者支援として、保護者同士が情報交換等ができる場の提供を要望するがどうか。

教育部長 これまでは個別の対応を中心に行ってきたが、保護者が同じ悩みを抱える方々と情報交換することですら不安感を解消する機会となるならば、有意義であると認識している。こうした場の提供を、自治体主導で行うことの妥当性も含



えもとひろあき
(維新)

個人宅への防犯機器
購入費用補助に
対する市の考えは
国や都などの動向を
注視していく



議員 いわゆるトクリユウによる強盗や特殊詐欺等の被害が全国で相次いでいるが、市内における特殊詐欺事件の発生状況は。

生活環境部長 警察の発表では、被害件数及び金額は令和5年が40件、約1億3000万円、6年は51件、約1億6000万円である。議員 トクリユウ対策を全庁一丸で進める姿勢が大切と考えるが、本市の個人向けの補助